

みやぎ県南医療生協だより

第159号



発行
 みやぎ県南医療生活協同組合
 柴田町船岡新栄4-4-1
 電話 0224(57)2329

2024年3月31日現在
 ●組合員数 **5,808名**
 ●出資金総額 **11,046万円**

2024年度の介護報酬改定について

デイサービスセンターあおぞら 星 由美子

それぞれの制度には見直しの時期が決められており、介護・福祉は3年ごと、医療は2年ごとに報酬の改定が行われます。

2024年は介護・福祉・医療が同時に改定される「トリプル改定」の年に当たります。改定される前年あたりから各事業所は情報収集や研修に参加したり、事務のソフトウェアを改定に合わせてバージョンアップなどの対応をしなければなりません。



ある「医療と介護の連携推進」看取りへの対応強化」などを実施するために報酬を同時に引き上げる必要があるからです。

介護保険制度が施行されてから24年が経過し、高齢者を取り巻く状況や人口構造なども大きく変化しています。2040年には高齢者が現在よりも増加し6200万人、現役世代は1千万人も減り6000万人と見込まれ、高齢者数が現役世代の人口を上回ってしま

うと推測されています。「制度の安定性・持続可能性の確保」も改定の大きなテーマであり、今回介護事業所実態調査なるものをもとに訪問介護事業で収支が増えているからと、訪問介護の報酬が引き下げられました。

「自立支援・重度化防止に

向けた対応」として、リハビリ・機能訓練・口腔栄養の一体的な取り組みを進めるうえで、利用者さんの自宅での様子を医療関係者やケアマネジャーと共有することが重要であるはずなのに、倒産する（せざるを得ない）事業所が増えるのではないかと懸念されます。

また、「生産性の向上」「効率的なサービスの提供」など、ITを活用した事務の効率化や各事業所の連携など、大規模な事業所に有利になるような方向性にシフトしようとしています。

3年前の改定時期は新型コロナウイルスへの対応に苦慮したこと、感染や災害が起きても事業を継続できるような計画を策定することが義務付けられました。高齢者虐待防止のための指針や委員会を設置したり、職員への認知症研修の強化など、利用する方にとってメリットがある改定も盛り込まれています。

さらに、処遇改善など賃金が上がる取り組みも行われることで職員にとって働きやすい環境を整えることが事業所に求められています。

あおぞらだより

春の気配を感じる季節となりました。まだまだ寒さも残り、寒暖差の激しい季節、体調を崩しやすい時期でもあります。

またインフルエンザやコロナウイルス等の感染症もまだまだ油断できません。

そんな中あおぞらでは、感染症に負けない身体作りも兼ねて、沢山の体操を実施しています。職員それぞれが色々な体操を考え、利用者様と共に取り組んでいます。

タオル体操、棒体操、ダンス体操、ストレッチ体操、ラジオ体操、音楽体操など。口腔体操、嚥下体操も毎日行っています。

お口の健康が身体の健康にもつながります。

またレクリエーションでは脳トレやゲーム、カラオケ、工作や壁画作りなど色々行っています。

季節毎の行事等も企画し行っています。

これからの季節はお花見や運動会かな〜♪

「鬼はそと〜」

節分で豆まきをしました



この処遇改善は加算ということで利用者さんにもご負担いただくことになり、事業所としては申し訳ない気持ちでいっぱいですが、ご理解いただければと思います。

介護事業所によって細かい内容は異なりますので、改定後の利用料金などについて分からないことがありましたら、担当のケアマネジャーやご利用している事業所の管理者等へお問い合わせください。

保健部主催！恒例のお花見ウォーキング



4月4日、船岡城址公園にて

昨年4月よりデイサービスセンターあおぞらに介護士として勤務しています。前職は福祉とは全く関係のない仕事をしていましたが、親の介護をきっかけに介護に興味を持ち、介護職として働いている友人達に色々話を聞いて転職することにしました。



あおぞら 介護士 澤田 智

あおぞらでは見学や体験利用も随時受け付けています。お気軽にお問い合わせ下さい!!

【お問い合わせ先】
 デイサービスセンターあおぞら
 TEL 0224-581577



今年も良い年でありますように！



パンケーキを焼き、おいしくいただきました

第30期 総代会のお知らせ
 みやぎ県南医療生協 理事長 渡辺建寿

◆日時：6月9日(日) 10時～
 ◆場所：榎木生涯学習センター

※議案書は総代に送付します。

そんな私は、とにかく「趣味に生きる人間」です。音楽、料理、畑仕事の三つに時間を割いており、休みの日のほうが朝早くから何かをしていたりします。

この記事を書いている3月ですと、徐々に暖かくなりジャガイモを植える季節になります。ここから欲しい12月ごろまでは畑仕事をすることになります。

畑仕事をするようになってからは、まず10年以上前に父が亡くなり、その時に母から「植えてあるジャガイモ掘って」と言われたところからです。それまでは大人になってからも畑には出ていませんでした。

それからテレビ番組「水曜どうでしょう」の企画で野菜を一から作るのを見て、この人たちができるのなら自分でもできそうだと思う毎年、私主導で畑仕事をするようになりました。

あおぞらの利用者様の中には元々畑を作っていた人も多く、色々アドバイスを頂くこともあり、私にとって「一生ものの趣味」になったと思っています。

県南医療生協を訪問して

松島医療生活協同組合専務理事 佐藤良治

2024年3月15日、松島医療生活協同組合理事3人、職員4人の7人でみやぎ県南医療生協施設見学に訪問させていただきました。

はじめに、しばた協同クリニックとデイサービスセンターあおぞらを見学させていただきましたが、機能性と安全性を重視したわかりやすく利用しやすい施設で、ぬくもりのある床暖、地域の風景が眺められる大きな窓、吹き出し天井等：各所に創意工夫されていて癒しを感じられる施設づくりに感銘を受けました。

組合員活動では「組合員が主人公」を基本理念とし、多種多様な楽しい活動を自ら企画し参加する。そしてかわる人を増やして地域に開かれた医療福祉生協を広げている事や支部活動がとても活発で一つにまとまっている事、多くの人のつながりと一人ひとりを大切にしている事等、多くの事を学ばせていただきました。



松島医療生協との交流

私達もこの間取り組んだことを振り返り、みやぎ県南医療生協さんの活動を参考に改善すべきことは改善し、松島医療生協の良いところを伸ばすように取り組みたいと改めて感じました。

宮城県内で共に医療生協運動の発展に取り組んできますが、このように交流を深める機会は少なかったため、今後は連携をとりながら「誰もが健康で居心地よくくらしをまわすまちづくり」に向けてお互いに発展していけたらと思います。

今後ともご指導、ご鞭撻のほど、宜しくお願い致します。

宮城県社会保険推進協議会 キャラバンに参加して

理事 鈴木 八重子

県社保協の医療と福祉の充実を求めるキャラバンが今年度は12月18日13時から14時まで、柴田町役場大会議室で開催されました。

残念ながら、町長は所用のため欠席で、要望書に沿った関係各部の責任者や担当者に対応して頂きました。

私たちは、宮城県社会保険推進協議会高橋委員長、みやぎ県南医療生協小山専務理事、仙南民主商工会の

大槻さん、柴田母連の畑井さん、新日本婦人の会柴田支部として私、鈴木が参加しました。

県社保協の高橋さんは、要望書に沿って柴田町の国民健康保険税の現状、今後の課題等について質問をされました。小山専務からは、コロナ禍の医療生協の状況等が話されました。私は、

ニユースにもなっていた県営住宅が、柴田町にもあるので質問してみました。



担当者に質問をする参加者



キャラバンは、毎年行っています。が、「継続は力なり」と改めて思いました。

きれいなお庭で おたっしやに

健康運動指導士 林 治

「抜いてもぬいても、すぐに生えてきて、草取りは終わらないねえ。腰が痛くても気になって止められない」

春先は、スコップで土の天地返し、鍬で畝を作ったり、コンポストの生ごみを土とよく混ぜて肥料作りと心臓をバクバクさせて作業します。水分補給に台所に行く。「何それ、わざとらしく、ハアハア言っちゃって」と妻の嫌味。

カーポートの下にぶどうのつるを誘引した巨峰は、雨にあたらず、元気に大きな実をつけてくれます。つ芽かき、葉の間引き、つるの誘引、房の整形、粒の間引き、ハクビシン対策の網はりや作業をこなすと、秋には甘い種ありのぶどうを孫と取ることが出来ます。「今年にはよくなってるね」と声をかけてくれるご近所さんにもお福分け。

職員紹介



クリニック
受付事務
目黒 和実

2024年2月からクリニックの事務として働いています。目黒和実です。

以前は、IT関連の企業でプログラマーとして働いていました。

その後1年間小学校の教員補助として生徒たちと一緒に過ごしながら働いておりました。

医療生協だよりのペーパーレス化の運用について

年4回発行の「医療生協だより」の郵送は2024年4月をもって廃止します。今後は、当法人のホームページ上で閲覧いただけます。

理由としては、郵送料の値上げと環境保全を考えたペーパーレス化の導入です。現時点では、郵送エリアについてのみこの運用を進めて参ります。ただし、紙でのお届けご希望の方は、5月中頃にお届けします出資金残高通知のはがきにご案内を掲載いたしますので、ぜひご覧ください。

配布協力者さんが手配りしてくださる地域は、これまで通り紙でお届けいたします。

また、現在「たよりの手配りさん」を募集中です。ご近所のみ、お散歩ついで範囲でも構いません。

年4回10件程度配達可能な方は、ぜひ事務局までお声掛け下さい。みなさまのご理解とご協力の程、よろしくお願いたします。

【事務局】TEL.080-8602-0497 (佐久間)

人間の鎖



【浅野勝子さんの新聞ちぎり絵】

おたよりのWeb閲覧は下記QRコードをスマートフォンのカメラで読み取りをお願いします。

また、ホームページからもアクセスできます。

『みやぎ県南医療生協』で検索!!

みやぎ県南医療生協 検索



支部だより

久しぶりの

運営委員会

山元支部長 岩淵升子

コロナだけでなくインフルエンザやRS感染症などが始まって、皆さんで集まる事が難しい状態でしたが、そろそろ前に進まない、との思いで委員の方々に声がけし快く開催する事が出来ました。

内容は班長さんから声が上がっていた各班の交流会について、あれも良いねこれも良いね、と色々アイデアが出てその中でスポーツ大会に決まり、内容は谷津副支部長にお願いする事にし、3月23日開催となりました。

また、私たちも大変な大震災を経験しているので、能登半島大地震の被災地へ、運営委員の皆さんで募金をさせて頂きました。

今日の運営委員会を機に楽しい班会も開催していきますのでよろしくお願い致します。

山元支部

『スポーツ交流会』

山元支部 菊地洋子

去る3月23日、山元町中央公民館大ホールに於いて、いちご班、りんご班、笑み班の合同による、スポ



フライングディスクの説明を聞く参加者

ーツ交流会を実施いたしました。

参加者は、25人とちょっと少なかつたのですが、久しぶりにお会いし、和気あいあいと楽しく進めることができました。

ゲームは、はしご三段のラダゲッター。紐の先のはしに「オモリ」がついており、それをはしごめがけて投げ、横棒にひっかけ何点となるのですが、なかなか思うようにひっかかってくれないのです。

次は、お皿が空中を舞うフライングディスク。目の前にある大きな輪の中を、皿を投げて通して何点となるのですが、お皿が軽く、10枚を思うように投げることができないのです。



手をつないでのゲーム

そして、最後はチーム対抗の「ディスクコン」谷津副支部長の審判の元、めざす標的の黄色に、チームの色、赤・青どちらが近いかの判定となります。3人1組となり、1人3枚のフダをいただいたの勝負です。結果は、今回はりんご班が1位となりました。

『三課題達成』『健康チエック』『配布協力者のつどい』

楳木支部長 村上久美子

2月の末、20人の目標の仲間ふやしをやりぬいて楳木支部は三課題をやっと達成できました。生き生きと楽しんでる「卓球班」も実現し、新班も含め現在13班です。今年の班会の開催は83回でした。増資の目標は、百万円ですが、202万9千円と2倍以上の達成でした。

ショッピングセンターマルコの待合室をいつも借用して「健康チエック」は2月15日(木)午後店に玄関に旗を飾り、買い物に来た方々にチラシを配り、お誘いをします。スタッフは支部の運営委員など10人で計測の準備。お客さんでぎやか。今回は11人の方々が

参加してくれました。血圧測定、体脂肪、BMI、基礎代謝、握力を計測し、チエック表に記録。疑問な点などの説明もあり忙しい。今回は法人から新人の佐々木看護師さんに応援をいただきました。



学習会の後、ゲームを楽しむ参加者



2月22日(月)午前「配布協力者のつどい」を開催。楳木支部の組合員は729人ですが、そのうち約600部を85名で手配りしています。

つどいは、38人の参加者で若干学習し、後5チームに分かれてゲームをやりました。次は参加者の感想。①みんな話したり、笑つたりすることの大切さをこ

の寒い日々の時、つくづく感じた一日でした。②医療生協のしくみが良くわかりました。③久しぶりにゲームを楽しみました。何よりも大きな声で笑ったのでストレスもとれたようです。お菓子、コーヒー、お茶もおいしかったね。ゲームは、3班が1位でした。

ふれあいサロン再開!

船岡支部長 森 淑子

2021年3月から休止していたレインボーハウスふれあいサロンは昨年11月から再開しました。長い休止中に、利用者さんの入れ替わりがありました。何とか再開にこぎつけることが出来ました。

ランチはまだ出せませんが、第1水曜日と第3木曜日に歌や紙芝居、手遊びなどで楽しい時間を過ごしています。

2月17日は利用者さんによる大正琴のコンサート、曲名当てクイズもあり、おおいに盛り上がりしました。3月21日は、地区集会所を借りて、柴田町社協の職員を講師に軽運動を行い、利用者さんもボランテイアさんも一緒に過ごしました。5月からはランチも出せ

たらと思っており、人手も必要になるのでボランティアの募集もしています。興味のある方は是非お声がけください。



大正琴のコンサート (上)大正琴演奏者の相原さん

4年ぶりのイベント

大河原ブロック

2月29日、いきいきプラザにてお料理会を開催。桃の節句にちなんだお料理を作り、みなさんで頂きおいしく楽しい時間を過ごしました。



ちらしずしとお雛様落がんを作りました



読者の文芸

《俳句》

ひぐり ひま 引鳥や日増しに軽くなる湖面

えんじ 柴田町 遊佐 徹 園児らの声の弾みや山芽吹く

あな 大河原町 永野 シン 逢ふことも叶はぬ遠き春の星

かな 大河原町 日下 節子

しばた協同クリニック診療案内

Table with columns for days of the week (Sun-Fri) and times (Morning 9:00-12:00, Afternoon 14:30-17:00). Lists medical staff names and their specialties (e.g., General Outpatient, Diabetes, etc.).

☆休診日・日曜、祝日、第2・4・5土曜日。
☆臨時休診や診療体制の変更などは院内に掲示してお知らせします。
☆当院は予約制としておりますが、受診をご希望の方はクリニックまでご連絡ください。

電話 0224(57)2310



縄文の幸にて昼食懇談

久しぶりに塩分チェック！...ところが、つい家を出るときトイレを済ませてしまったみなさん、さあ、たくさんお茶を飲んで採尿しましょう。この日、塩分2グラム以下の方が2名おりました。

組合員さんたちが運営する「縄文の幸」を貸し切って1年間の活動報告、会計報告、次年度の活動計画について話し合いもできました。

船迫支部・あじさい班 船迫支部・あじさい班 久しぶりに塩分チェック！...ところが、つい家を出るときトイレを済ませてしまったみなさん、さあ、たくさんお茶を飲んで採尿しましょう。

組合員のひろば

総会開催！ 榎木支部・入間田班 組合員さんたちが運営する「縄文の幸」を貸し切って1年間の活動報告、会計報告、次年度の活動計画について話し合いもできました。

読者の声

「私はリハビリをかねてデイサービスに週2回通って頭と体と歌の練習を仲間とやっています。夫婦共90才



今後の活動について話し合いました

け班会をしましょうと班会計画も立てました。また、佐々木征子さんが班長を引退されるといふことで、新たに渡辺富久代さんと、安藤友江さんに今後担っていただくことに。



上の絵の中に5つのまちがいがあります。答えを葉書に書いてお送り下さい。余白に『読者の声』をお寄せ下さい。正解者の中から5名の方に商品券を送ります。締切りは5月10日です。

〒989-1607 柴田町船岡新栄4丁目4番地1 『みやぎ県南医療生活協同組合 事務局』宛
おめでとうございます!!
★第158号の当選者は次の方々です。
◇佐藤富美子さん(東船岡) ◇櫻井昭造さん(船岡)
◇渡辺 幹さん(大河原) ◇針生忠子さん(榎木)
◇水上 年枝さん(船岡)

「組合員のひろば」コーナーで皆様のいろいろな活動内容興味深く読ませていただきました。健康でいるためにやはり体を動かす事
(船岡・Sさん)
(西船迫・Hさん)
(東船岡・Kさん)



【令和班】 息の合ったストレッチ!



【松ヶ越班】 今年も楽しい計画を立てました!

今月のお料理 鮭とブロッコリーのパスタ
【提供：坂元笑み班】
材料 (2人分)
・スパゲッティ...160g
・甘塩鮭...2切
・ブロッコリー...1/2株
・しめじ...1/2株
・バター...20g
・塩...適量
・粉末スープ...小さじ1
・レモン汁...小さじ2
作り方
①鮭は1口大に切る。ブロッコリーとしめじは小分けに分ける。Aを器にわけておく。
②フライパンにバター10gを入れ、鮭の両面をきつね色に焼いて小皿に取り置く。フライパンは洗わずそのまましめじを炒める。
③熱湯に塩を入れスパゲッティをゆで、ゆであがる3分前にブロッコリーを加える。ゆであがったら、ゆで汁100ml取り置き、ザルにあげる。
④②のフライパンに③を加え、残りのバターとAを入れ、混ぜながら加熱し、汁がなくなったら火を止める。
⑤皿に盛り、②で取り置いた鮭をのせる。
※ブロッコリーは、11月～3月頃が旬で、ベータカロチンや葉酸、ビタミンCが豊富な緑黄色野菜です。食べて元気に過ごしましょう。



(二階堂正)

編集後記
(23年7月号の続き)
清書用紙を私の机の上。言われたままに清書し、翌日提出しました。
3学期のある日、宮藤先生が「仙台で表彰式あったら母ちゃんが行ってこい」何のことか、すぐには理解できませんでした。
あの感想文が県のコンクールで優良賞になったというのです。
帰って母に話すと、もう祖父をはじめ家族みんなが大喜び。新調した少し大きめの詰め襟の学生服を着(せられ)て、上りの汽車に乗りました。(続く)